

広報・教育部門

応募事例名

下水道PRポスター

応募団体名)広島市

事例の概要

～ キャッチコピー ～

広島(カープ)の外野は下水流(しもずる)が守る
広島(ひろしま)の浸水は下水道(げすいどう)が守る
目を引き、一読しておもしろく、かつ、心に残る
インパクトのあるメッセージにこだわりました!

上段はマツダスタジアムのグラウンド
ですが、実は球場の地下にはまちを
浸水から守る雨水貯留池が存在して
いることを表現しています!



ツイッターでも話題となったポスター

地方テレビ局の報道番組等に取り上げられた

PRポイント

本ポスターは、市民に「下水道施設は見えない所で『縁の下(えんの下)の力持ち』として活躍している」という事実を改めて認識していただき、下水道事業への理解を深めてもらうことで、今後の浸水対策事業の推進、下水道事業の推進の一助とすることを目的に製作しました。製作にあたっては、マツダスタジアムの地下に浸水対策のための雨水貯留池があること、カープの外野手に、名前に「下水」の文字を持つ若手有望株の下水流(しもずる)選手がいることから、これらとタイアップすることで、市民からの注目度を高めることを意識しました。

ねらいは的中し、ポスター掲出直後からツイッターなどで話題となり、マスコミ各社からの取材のほか、市民や飲食店、建設事業者などから「ポスターが欲しい」との問い合わせを数多く受けるなど、大きな反響を呼びました。

異業種とコラボしたことで本ポスターが様々なメディアで取り上げられることとなり、結果的に「下水道」が広く認知されるなど、下水道広報に大きく寄与できたものと考えています。